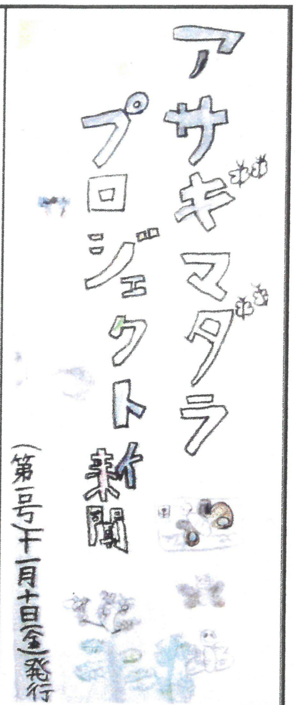
アサギマダラプロジェクト新聞

（第一号十一月十日（金）発行



今年で二年目、アサギマダラプロジェクト

アサギマダラプロジェクトは、今年で二年目になります。今年は、飛翔会の人にアサギマダラについて教えていただいたり、アサギマダラが飛来する小学校の子どもたちと、交流をしたりしました。（心結）

有明浜のスナビキソウとアサギマダラ

有明浜に生えているスナビキソウは、白い花です。スナビキソウのとくちょうは、砂浜に生えていて、ねっこが長いことです。この花にはピロリジジンアルカロイドという毒があります。アサギマダラは、このスナビキソウのにおいが好きでよってきます。（心結）

比地大小との交流

ぼくたちは、伊吹小学校や伊吹島でとれる魚や祭り、瀬戸内国際芸術祭についてビデオレターを送りました。「ゴトウの穴」やイリコ漁について紹介しました。アサギマダラのマーキング方法もくわしく教えてあげました。（空羅）

姫島小との交流

姫島小とは、九月から交流を始めました。伊吹島の写真やビデオレターを姫島小学校に送りました。

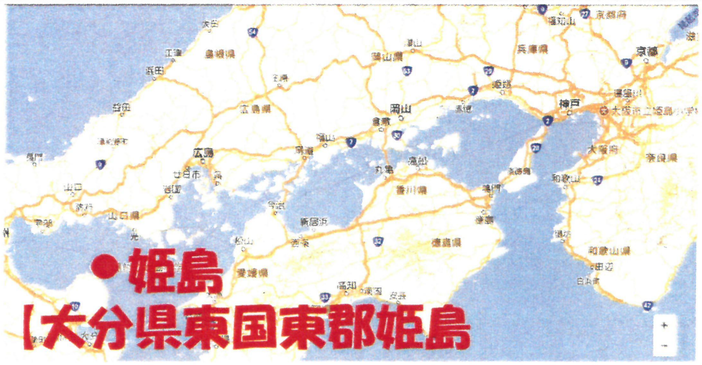
すると、アサギマダラやフジバカマの分からない所や自分が住んでいる所を紹介した返事が来ました。十月三十一日に返事が来ました。

他にもアサギマダラの仲間やマーキングの工夫について教えてくれました。

（菜々花）

姫島の地図

地図中に赤くぬっている所が姫島です。（菜々花）



姫島

姫島は、エビの養殖とカレイが有名です。伊吹島と同じ漁業のさかんな島です。人口は約二千人と、伊吹の五倍の人が住んでいます。（心結）

今年と去年のアサギマダラの飛来数を比べてみると？

去年と今年のアサギマダラの頭数をくらべてみると、今年の頭数が少ないことが分かりました。

去年は十月八日から十一月四日までに、約百四十八頭来ました。それに対して今年は十月四日から十一月七日までの三十五日間に、七十九頭来ました。今年の頭数がへった理由は、晴れの日があまりなかったからだと思います。アサギマダラは暑すぎても寒すぎてもとんできません。

（佳広）

	2016年	2017年
アサギマダラのひらい数	約140頭	79頭
晴れの日の日数	21日中 12日	35日中 17日

オスとメスの見分け方

オスは羽の下の所が左右黒くなっています。メスは、茶色だけで黒い所がないのがとくちょうです。フジバカマのみつをすうのは、オスばかりです。（菜々花）

マーキングって、なに？

マーキングのやり方は、まず羽をつかんでアサギ色の所に自分の名前や住んでいる所や日づけを書きます。そして、止まっていた所にとまらせて終わりです。マーキングは、チョウがどこにとんでいくのか調査をしています。（菜々花）

あとがき

（佳広）比地大小の手紙で伝せつがあることが分かりました。

（空羅）姫島にビデオレターを送って、手紙がかえってきてうれしかったです。

（心結）姫島は、七つの火山でできた島ということにビックリしました。

（菜々花）姫島小学校が色々なアサギマダラのなか間を教えてくれて勉強になりました。